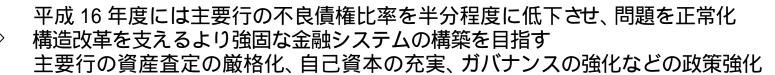
金融再生プログラム

主要行の不良債権問題解決を通じた経済再生

〔ポイント〕 主要行の不良債権問題解決を通じた経済再生(不良債権問題の解決と前向きな構造改革の推進は「車の両輪」) 雇用、中小企業対策等とあわせて実施することにより、「痛み」を最小にしながら経済の活性化をより強力に推進

基本的考え方〕

日本の金融システムと金融行政に対する信頼 を回復し、世界から評価される金融市場を作る ため、まず主要行の不良債権問題を解決



1.新しい金融システムの枠組み》

- (1)安心できる金融システムの構築 国民のための金融行政 決済機能の安定確保 モニタリング体制の整備
- (2)中小企業貸出に対する十分な配慮 中小企業貸出に関する担い手の拡充 中小企業再生をサポートする仕組みの整備 中小企業貸出計画未達先に対する業務改善命 令の発出
 - 中小企業の実態を反映した検査の確保 中小企業金融に関するモニタリング体制の整備 貸し渋り・貸し剥がしホットラインの設置 貸し渋り・貸し剥がし検査
- (3)平成 16年度に向けた不良債権問題の終結 政府と日銀が一体となった支援体制の整備 特別支援金融機関」における経営改革 新しい公的資金制度の創設

《2.新しい企業再生の枠組み》

- (1) 特別支援」を介した企業再生 貸出債権のオフバランス化推進 時価の参考情報としての自己査定の活用 DPファイナンスへの保証制度
- (2)R C C の一層の活用と企業再生 企業再生機能の強化 企業再生ファンド等との連携強化 貸出債権取引市場の創設 証券化機能の拡充
- (3)企業再生のための環境整備 企業再生に資する支援環境の整備 過剰供給問題等への対応 早期事業再生ガイドラインの策定 株式の価格変動リスクへの対処 一層の金融緩和の期待
- (4)企業と産業の再生のための新たな仕組み

《3.新しい金融行政の枠組み》

- (1)資産査定の厳格化 資産査定に関する基準の見直し 引当に関するDCF的手法の採用 引当金算定における期間の見直し 再建計画や担保評価の厳正な検証等
 - 特別検査の再実施
 - 自己査定と金融庁検査の格差公表 自己査定の是正不備に対する行政処分の強化 財務諸表の正確性に関する経営者による宣言
- (2)自己資本の充実 自己資本を強化するための税制改正 繰延税金資産の合理性の確認 自己資本比率に関する外部監査の導入 等
- (3)ガバナンスの強化 優先株の普通株への転換 健全化計画未達先に対する業務改善命令の発出 早期是正措置の厳格化 「早期警戒制度」の活用 等

速やかに実施 (本年11月を目途に作業工程表を作成・公表)

中小・地域金融機関の不良債権処理については、「リレーションシップバンキング」のあり方を多面的な尺度から検討した上で、平成14年度内を目途にアクションプログラムを策定